

昇降口の開扉 午前7時40分

電話対応 午前7時30分から午後5時30分まで

学校だより

令和6年度

前期学校評価号

いきいき
西っ子

学校教育目標 いきいき 西っ子

～重点目標 自分を大切にする～

前期学校評価の集計

令和6年7月実施

職員、児童、保護者の三者に回答を求めた評価項目と昨年度課題となった評価項目を抜粋しました。裏面には、結果を踏まえた成果や課題、及び学校運営協議会における意見交換の概要をまとめました。これらをふまえ、2学期以降よりよい西小学校をつくっていきたいと思います。今後ともご理解とご協力をお願いいたします。

【下の表の見方】 A:よくあてはまる B:ややあてはまる C:あまりあてはまらない D:あてはまらない

※表中の数字は、**AとBの百分率の合計**

関連	評価項目	職員 評価	児童 評価	保護者 評価	総合 評価
学校教育 目標	児童は、学校に来るのを楽しみにしている。	100	95	96	97
生活 (心 づくり)	児童は進んであいさつをしている	100	96	76	91
	児童は相手の立場などを考え思いやりのある行動ができる。	92	97	91	93
	児童は社会や学校のきまりを守って生活している。	96	97	96	96
	児童は場に応じた言葉づかいができる。	92	95	78	88
	児童は時間を守って生活できている。	100	97		98
	子どもの話や相談に対して、親身になって対応している。	100	97	96	98
学習 (学び づくり)	児童は、学習の内容を理解している。	92	98	90	93
	児童は漢字や計算などの基礎的な学力がついた。	96	94	85	92
	児童は家庭学習が習慣化されている。	100	95	95	96
	児童はAIドリルを活用し、主体的に家庭学習に取り組んでいる。	100	90		95
	家庭読書の日に読書ができた。		93	81	93
仲間 づくり	児童は自分に任された仕事や役割に一生懸命取り組んでいる。	100	98		99
	児童は仲間と協力して活動できる。	100	98	90	96
健康 づくり	児童は運動に楽しく参加している。	100	96	91	98
	児童は給食や食育指導により、苦手なものでも食べようとしている。	83	94		89

【学校教育目標について】

学校教育目標と関連する項目として「学校に来るのが楽しい」の評価では、職員、児童、保護者とも高い評価となっています。昨年度のこの時期に92%だった児童の数値もわずかですが100%に近づいています。教職員一同、今後ともご家庭と連携しながら取り組んでいきます。



【学校生活に関すること】

◆「あいさつ」の項目で、職員・児童と保護者の評価に差／「時間を守る」は改修工事中の課題

＜補足＞ 保護者評価は、家庭での様子をもとに回答されたと思いますので、厳しめの数値となっています。職員はA+Bで100%ですが、Aのみでは昨年度よりも大きく数値が落ちています。時間についても、校舎の改修工事により動線の変更が今後も続きます。気持ちのよいあいさつ、時間を守れることはこれまで続いてきた西っ子の素晴らしさです。不便な環境の中でも、大切さを再確認し西小のよい伝統としていきたいと思います。

【学習に関すること】

◆「AIドリル活用」(3年生以上)について、検証と改善をしていきます。

＜補足＞ 学習面では、全般的に肯定的な回答が多く見られます。昨年度、課題があると考えられた読書についても、「家庭読書の日」の児童の評価が良好な結果となりました。今年度から3年生以上で導入している「スマイルドリル」の活用について、より効果的な取組方法を探っていきます。

【仲間づくりに関すること】

◆「仕事への取組」「仲間と協力」とも高評価です。

＜補足＞「みんなのために行動する」という意識が全校の児童に広まっていることも西小の誇るべき点です。特に、児童会・委員会活動に取り組む高学年の姿は素晴らしいです。運動会でも高学年児童の責任感やリーダーシップが西小を支えていることを実感しました。2学期の「ひめしゃらの集い」に向けて、さらに仕事への責任感や仲間との協力性が高まっていくことが期待できます。



【体づくりに関すること】

◆「楽しく運動」「給食:苦手なものも食べようとする」とも高評価です。

＜補足＞ 20分休みは原則外遊びをすることとしています。熱中症の危険を避けなければならないため、活動の制限を受ける期間がありましたが、子供たちは校庭で元気いっぱい体を動かしています。給食は、苦手なものも、たとえ少量でも必ず食べようと励ましながら指導しています。

☆前期学校評価について ～8月24日実施「第2回西小学校運営協議会」での意見交換より～

＜委員より＞

Q「AIドリル」導入して学習へのよい変化があるか？

＜学校から＞

⇒課題に取り組む姿勢の向上が見られる。子供に合った問題が出されることはとてもよい。意欲面、定着の面でも向上が見られる。

Q：端末画面にメモする機能が使いづらいようだ。担任からの家庭学習提示時間が遅い日もあるようだ。

⇒正確に計算をするためにも、紙やノートも併用するよう指導している。子供の帰宅前には課題が届いているように、先生方に周知したい。

Q：校舎改修工事が学校生活に影響しないか心配な面もあるが。

⇒どうしても工事の時期は学校全体が落ち着かなくなる傾向。大変な時期を乗り越えれば、きれいな校舎になる。いろいろな制限はあるが、できる限りの工夫をして落ち着いた学校生活を継続していきたい。